

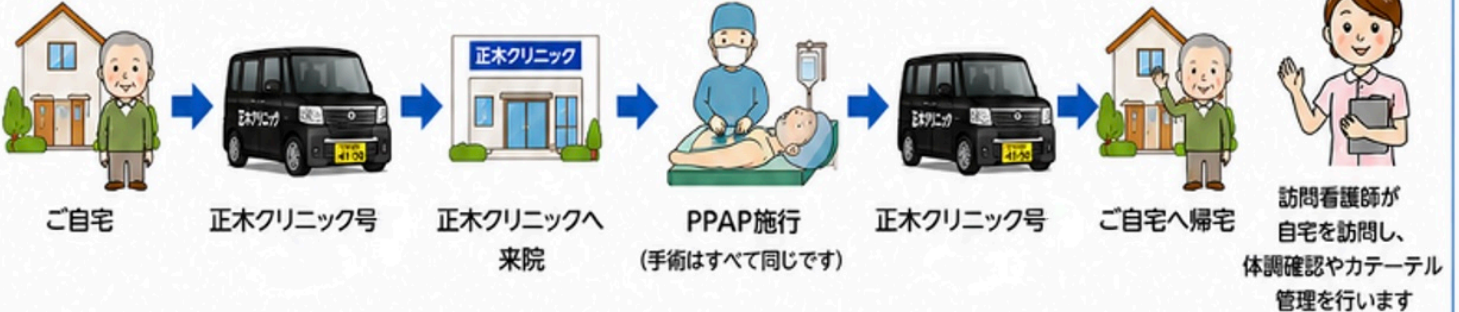
3パターンのPPAPの違い



移動はすべて正木クリニック号が送迎します。

① 日帰りPPAP (訪問看護あり)

手術後はご自宅へ帰宅し、訪問看護がサポートします



メリット

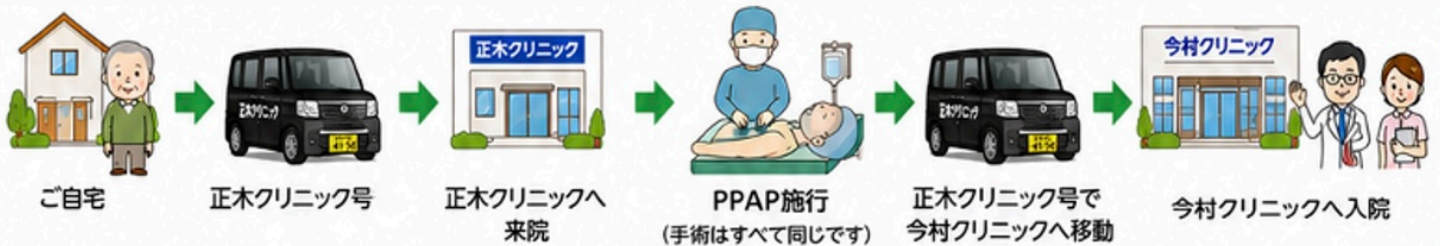
- 入院が不要
- 訪問看護師による術後フォローが受けられる
- 住み慣れた自宅で過ごせる
- カテーテル出口部の観察や相談ができる
- 身体的・時間的負担が少ない
- 異常の早期発見につながる

デメリット

- 緊急時には医療機関への連絡が必要
- 病院ほど常時見守りがあるわけではない

② PPAP後に今村クリニックへ入院

手術後は今村クリニックに入院します



メリット

- 医療スタッフが24時間体制で観察
- 体調変化にすぐ対応可能
- 術後の安心感が高い
- 高齢者や合併症がある方にも安心

デメリット

- 入院生活が必要
- 自宅での生活はいったん中断
- 入院費用がかかる

③ 今村クリニック入院中の外出PPAP

外出手術後に今村クリニックに戻ります



メリット

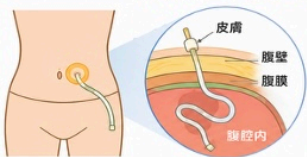
- 入院管理を継続できる
- 入院環境を変えずに手術を受けられる
- 転院手続きが不要
- 栄養管理やリハビリを継続できる

デメリット

- 入院は継続するため入院負担はある
- 外出・移動の調整が必要

PPAPとは?

PPAP (Percutaneous Peritoneal Dialysis Access Procedure) は、PDカテーテルを経皮的に留置する低侵襲な手技です。



- ♡ 切開が小さく、傷が目立ちにくい
- 👣 術後の痛みが少ない
- 🚶 体への負担が少ない
- 🕒 入院期間の短縮が期待できる



日帰りPPAPとは?

このPPAPを入院せず外来手術として実施する取り組みです。



身体的・時間的負担の軽減につながる



新たなPD導入の選択肢です。